

フォーラムテーマ

## 平泉研究

—平成から令和へ、課題と展望—

基調講演

日本の遺跡保存と活用、この30年

—世界遺産“平泉”誕生の意義に寄せて—

田辺 征夫氏(平泉遺跡群調査整備指導委員会委員長)

受付 9:30~

開会行事 10:00~10:15

基調講演 10:15~11:25

報告1 11:30~12:00

●「柳之御所遺跡等の発掘調査成果」

北村 忠昭

報告2 13:00~13:30

●「世界遺産—平泉と宇治—」

杉本 宏

報告3 13:30~14:00

●「書き換えられた東北の古代・中世

—柳之御所30年の成果—」 吉田 歓

報告4 14:00~14:30

●「アジア史の新たな展開

—平泉の歴史的意義—」 渡辺 健哉

パネルディスカッション 14:45~16:15

テーマ1

「“平泉”の発掘調査の成果を振り返る」

テーマ2

「世界遺産による新たな平泉の発見」

テーマ3

「世界へ発信すべき平泉」

閉会行事 16:20~16:30

令和元年 11月30日(土) 10:00~16:30

会場:一関文化センター中ホール(一関市大手町2-16)

主催 岩手県、岩手県教育委員会、「世界遺産平泉」保存活用推進実行委員会、岩手大学、岩手大学平泉文化研究センター

共催 一関市教育委員会、奥州市教育委員会、平泉町教育委員会

後援 (公財)岩手県文化振興事業団、(一社)岩手県文化財愛護協会、岩手考古学会、岩手史学会、NHK盛岡放送局、IBC岩手放送、テレビ岩手、めんこいテレビ、岩手朝日テレビ、ICN一関ケーブルネットワーク、エフエム岩手、一関コミュニティFM(FMあすも)、岩手日報社、朝日新聞盛岡総局、毎日新聞盛岡支局、読売新聞盛岡支局、河北新報社、産経新聞盛岡支局、岩手日日新聞社、共同通信社盛岡支局、時事通信社盛岡支局、胆江日日新聞社

## 平泉文化フォーラム第20回記念大会

入場  
無料対象:一般  
事前申込不要

【問い合わせ先】

岩手県教育委員会事務局生涯学習文化財課(柳之御所担当) TEL:019-629-6488

「世界遺産平泉」保存活用推進実行委員会事務局 Mail:DB0005@pref.iwate.jp(生涯学習文化財課)



文化庁

令和元年度文化庁文化芸術振興費補助金  
(地域文化財総合活用推進事業)